

羽越線不通に伴う輸送対策について

平成18年1月18日

平成17年12月25日(日)19時14分に、羽越線(新津～秋田)の北余目～砂越間において発生しました旅客列車の脱線事故に伴う輸送対策は下記の通りです。

なお、1月19日より運転再開見込みとなりました。

貨物列車は札幌貨物ターミナル発大阪貨物ターミナル行き、1月18日札幌始発(現地7時40分頃通過)から運転再開となります。

1. 羽越線の運転本数(1日あたり)

(1) コンテナ列車	9往復(18本)
(2) 車扱列車	1往復(2本)
合計	10往復(20本)

2. 運休本数(26日間:平成17年12月24日～平成18年1月18日)

(1) コンテナ列車	307本
(2) 車扱列車	35本
合計	342本

3. 輸送対策

(1) 迂回列車の運転(24日間:平成17年12月26日～平成18年1月18日)

コンテナ列車	85本(札幌～大阪、秋田～宇都宮、富山～大阪間)
車扱列車	1本(八戸～秋田間)
合計	86本

(2) トラックによる代行輸送の実施

新潟貨物ターミナル駅 酒田港駅間で、1月11日(水)～18(水)の8日間、トラックによる代行輸送を実施しました。

輸送個数	836個
トラック稼働台数	延べ201台
トラック代行に伴う折返し列車の運転	30本